

第5回協議会での指摘事項と対応方針

| No.                   | 指摘事項  | 対応方針   |
|-----------------------|---|--|
| 資料-1 洗足池公園増設地整備内容について |   |  |
| 1                     | 資料-1、1枚目の「蘆荻風露(ろてきふうろ)」の漢字について、萩と荻どちらが正しいか。   | ・ご指摘の漢字については確認します。<br>「荻(オギ)」が正しい漢字です。   |
| 2                     | ・内容の軽微な変更はあるかもしれないが、その場合も(略)本協議会での報告、周辺住民等に向けた工事に関する情報の周知などを欠かさないう願いたい。   | 報告・周知するようにいたします。   |
| 資料-2 名勝公園マネジメント計画について |   |  |
| 1                     | ・資料-2、3枚目のゾーン別目標について、⑤桜広場ゾーンは「こどもが遊び、花見も楽しめる、名勝の賑わいを生む場」と記載されているが、高齢の方々もここを大変気に入る、ラジオ体操も盛んである。その点にも配慮した文章としていただきたい。                                 | ・指摘いただいた内容について検討します。<br>・資料の当該部分について、年齢を問わず活動できることを強調しました。   |
| 2                     | ・①桜山ゾーンがあり、遠景ではa部分に含まれるとあるが、資料には池側から桜山を眺めることを考慮する観点で書いてある。池側というと⑥ボートハウス・中原街道沿いゾーンだと思うが、逆に桜山から池の方を見る風景もある。外側から見られることと、その場所から池など外側を見ることの両面を記載したほうが良い。 | ・ゾーン内の景観、ゾーン外の景観を設定し、「見る」と「見られる」両側の視点も踏まえた内容としてまいります。また、シークエンス景観(連続性のある景観)についても検討を進めてまいります。<br><br>・⑥ボートハウス・中原街道沿いゾーンから見る景観について記述しました。                           |
| 3                     | ・⑥ボートハウス・中原街道沿いゾーンには特に記載がないが、視点場として洗足池公園の様々な景観を見る一番重要なポイントだと思う。その観点も加えると、ゾーンごとがバラバラにならず、風景としての繋がりに配慮できる。  | ・⑥ボートハウス・中原街道沿いゾーンも文化財色は薄いですが、公園の顔として重要なところであり、ここから見る洗足池は来園者にとってかなり印象深いものになる。列植された樹木も、スカイラインを整えて公園の中に繋げていくことが重要で、まさに繋がりをどう作るかということ、全体の計画と部分の計画を連動させることがポイントかと思う。 |
| 4                     | ・桜山は、「見られる」という点では、⑥の場所などから桜山を見た時、その全体の姿が美しく整うことを考えるが、逆に桜山から池側を「見る」という点では、サクラよりも眺めを遮る灌木や草本などの扱いを検討すべきとなり、考えることが異なってくるため、両方の観点が必要となる。                 |  |

|                      |  |   |
|----------------------|--|---|
| 5                    | <p>・両側の視点に加えて、シークエンス景観、例えば植栽の連続する景観がゾーンで途切れないように、遠景、近景、シークエンスの三つをよく考えていただきたい。</p>  |   |
| 6                    | <p>・植栽なら植栽の管理の仕方を定めておかないと、現場の指示や作業にも影響する。そのためにもまずは、管理側がしっかり考え方を整理すべきである。</p>   | <p>・「ゾーン内の景観」の目標を明確化して記載しました。今後、取組方針に従い、新「維持管理マニュアル」を策定します。</p>   |
| 7                    | <p>・文化財的なストーリーで繋げるなどすると、公園として一体性が生まれる。</p>   | <p>・今後検討してまいります。</p>  |
| 資料-3 水環境改善対策実施計画について |  |   |
| 1                    | <p>・洗足池の水質は都内の他の池と比べてそれほど悪くはなく、透明度も高いようだが、もう少し透明度が高くてもいいと思う。</p>   |   |
| 2                    | <p>・池底のヘドロについては、かなり蓄積しているのではないかと。現状として、ヘドロの量が分かるデータがあれば教えていただきたい。</p> <p>・今の質問には、ヘドロを減らした方がいいのではないかとという意味も含まれると思う。その対策も含め、次回までに事務局の方で検討いただきたい。</p>           | <p>・ヘドロの堆積とその厚さについては、平成29年度に調査をしました。</p> <p>・ヘドロの厚さは、池の45%のエリアにおいて50cm以上（保存計画資料編p35）です。</p> <p>・現在検討中です。</p>  |
| 3                    | <p>・ヘドロの有無で水質がどの程度変わるのかは分からないが、やはりヘドロは取った方がいいと思う。</p> <p>・池全体のヘドロを回収するのが大変であれば、実験的に一部分だけヘドロを除去するなど、次回協議会に向けて何か検討いただきたい。</p>                                  | <p>・費用面や水質悪化の恐れも考えると、現時点で浚渫は必要ないと思います。</p> <p>・ヘドロの除去について、効果的な方法を調査してまいります。</p>   |
| 4                    | <p>・現状の流入水量が少ないという問題もある。</p> <p>・流入水量を増やすことについてはどうか。物理的に難しい部分もあるかもしれないが、流入水量が増えることで、池の水も早く入れ替わると思う。</p> <p>・地下水の水質がよくないのであれば、どこから水を持ってくるのかがいいか考え、名勝として活か</p> | <p>・井戸からの取水量は条例で制限されていて、深さ400mより浅い井戸は1日10トンしか水を取れないため、洗足池のスケールからすると微々たる量です。</p> <p>・400mより深い井戸を掘ればいいのかというと、深くなるほど有機物が溶け込んで、水にも色がついていたり温度が高くなったり</p> |

|                                 |   |   |
|---------------------------------|---|---|
|                                 | <p>すことを考えていただきたい。</p>   | <p>と、逆に洗足池に対して悪影響となる可能性もあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に、現在洗足池に流れ込んでいる清水窪湧水も、全窒素濃度については洗足池全体より高いので、綺麗に見える湧水、地下水も、植物プランクトンの餌となる成分を多量に含んでいる可能性があると言えます。</li> <li>・そのため、もし実際に井戸を掘るのであれば、許容できる水質であることを確認出来てからでなければ難しいと考えます。</li> </ul> |
| <p>5</p>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水質目標について、資料-3の2枚目の左上に赤字で「名勝の池として本質的価値を生み出す水質」とあるが、本質的価値は現に認められているものであるため、「本質的価値を支える」や「維持する」などの表現が適切か。</li> <li>・また具体的な内容として、透明度は理解できるが、「快適な水辺景観」というのは抽象的である。具体的な水質の目標ということであれば、やはり透明度のような指標、名勝の池にふさわしい水質の指標の設定が必要だと思う。</li> <li>・今後シミュレーションをする際も、設定した指標に対してどのような状態が見込まれるかを整理すると、理解しやすくなると思う。</li> <li>・4つの対策については次回以降の話だと思うが、各対策のメリットに水質、生態系、コストなどいろいろな内容が混ざっていて、視点が揃っていないため、整理したほうがよい。そのうえで、この中のどれか1つを選ぶということではなく、この組み合わせをどうするかという話だと思うが、検討することができると思う。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・了解しました。検討いたします。</li> </ul>  |
| <p>6</p>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・池の水面に映る名勝としての景観というのも重要であり、大切にしたいため、それは先ほどのマネジメント計画にも反映していただきたい。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・了解しました。検討いたします。</li> </ul>  |
| <p>資料-4 名勝洗足池公園の文化財活用事業について</p> |   |   |
| <p>1</p>                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅する文化財シリーズは校正中とのことだが、コースの総延長を記載した方がよいと思う。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・総延長(km)も記載したいと思います。</li> </ul>  |

|                   |   |  |
|-------------------|---|--|
| 2                 | <p>・令和7年3月に増設地が完成、オープンする頃は、ちょうどサクラの時期でもあり、そうした機会を利用してアピールしたらどうか。</p> <p>・増設地があまり広くないため、来園者が急増すると環境容量的には厳しいかもしれないが、何かタイアップしてオープン記念のイベントのようなことができれば、アピールの場にもなる。</p> | <p>・承知いたしました。検討いたします。</p>  |
| 3                 | <p>・旅する文化財シリーズ池上本門寺編のマップについて、池上の「池」の字は洗足池が由来だと思うが、それも含め地名の紹介があると良いのではないかと思った。</p> <p>・特に文化財を紹介するものであるから、例えば本門寺の五重塔は重要文化財であることなども紹介したらどうか。</p>                     | <p>・ご指摘の通りの情報を追加したいと思います。</p> <p>・完成後、また皆様にお見せしたいと思います。</p>  |
| 資料-5 景観構成重要木の伐採報告 |   |  |
| 1                 | <p>・洗足池の水質については、あまりよくないというイメージだったが、都内の他の池と比べてもそれほど悪くないというのは意外な印象を受けた。</p>   | <p>・洗足池の水質については区も試行錯誤してきたが、やはり流入水量確保の検討、対策が必要だと思います。</p> <p>・その他にもまだまだ調査、検証の必要があり、ヘドロの話も出たことから、よく調べた上で、この場で情報共有したいと思います。</p> |
| その他               |   |  |
| 1                 | <p>・園内には樹名板が少ないと思う。</p> <p>・すでに設置してある樹名板はわかりやすくていいのだが、池月橋付近のメタセコイアの樹名板は遠くて見えにくいので、できれば複数箇所の見やすい位置にメタセコイアの説明板を設置してほしい。</p>   | <p>・樹名板も最近は様々な工夫をしたものが見受けられます。</p> <p>・ご指摘の箇所についても検討していきたいと思います。</p>   |